

第25回

住生活月間功勞者表彰名簿

平成25年10月

国土交通省住宅局

目 次

国土交通大臣表彰（個人）	1
国土交通大臣表彰（団体）	7
住宅局長表彰（個人）	1 2
住宅局長表彰（団体）	1 4

国土交通大臣表彰（個人）

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
あかたに のりお 赤谷 典夫 (66歳)	(有) 赤谷建築設計事務所 代表取締役	(一社) 山形県建築士会 副会長	多年、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
いしい かつひろ 石井 勝洋 (68歳)	(株) リプラ工営 取締役	(公社) 日本しろあり対策協会 理事	多年、しろあり防除施工業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
いまむら あきひろ 今村 彰宏 (65歳)	建築工房すまい・る・ スペース 代表	(公社) 富山県建築士会 常務理事	多年、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
うめもと みつろう 梅本 満郎 (63歳)	梅本建設(有) 代表取締役	岐阜県建築組合連合会 会長 岐阜県技能士会連合会 会長 (一社) 日本建築大工技能士会 副会長	多年、建築事業の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
きたざわ つやこ 北澤 艶子 (79歳)	北澤商事(株) 代表取締役社長	(公財) 日本賃貸住宅管理協会 理事	多年、住宅産業の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
せいの あきら 清野 明 (58歳)	三井ホーム(株) 技術企画部 部長	(一社) 日本ツーバ [®] イフォー建築協会 技術開発委員長	多年、住宅産業の業務に精励し、枠組壁工法住宅の商品開発・良質な住宅供給に尽力し、業界の発展に寄与した。
たけのうち みのる 竹之内 稔 (72歳)	(有) 竹之内建築事務所 代表取締役社長	(一社) 鹿児島県建築士事務所 協会 理事	多年、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
なかばやし こういち 中林 幸一 (65歳)	(株)アイライフ 代表取締役	元(公財) 住宅リフォーム・紛争 処理支援センター 理事	多年、住宅産業の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
なかみち まさとし 中道 政利 (62歳)	(株)太田建築設備 代表取締役社長	(一社)青森県建築士会 常務理事	多年、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
のと よしはる 能登 義春 (64歳)	住宅保証機構(株) 取締役副社長	元(一社)住宅生産団体連合会 運営委員会委員長	多年、住宅産業の業務に精励するとともに、関係団体の運営委員長等として住意識、住環境、住まい方の向上に寄与した。
はまだ はじめ 浜田 肇 (72歳)	濱田建設(株) 代表取締役	(一社)福井県建築工業会 理事	多年、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
ふじた たけひこ 藤田 武彦 (74歳)	藤田建築設計事務所 代表	(一社)兵庫県建築士事務所協会 姫路支部 理事	多年、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
まつむら かずお 松村 和夫 (64歳)	(有) 松村構造計画 代表取締役	(社) 滋賀県建築設計家協会 理事	多年、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
まなべ ただし 眞鍋 正司 (60歳)	パナホーム(株) 執行役員	(一社) プレハブ建築協会 住宅部会部会長代行、 応急住宅本部代表幹事	多年、住宅産業の業務に精励し、プレハブ住宅の普及に努め、良質な住宅の普及・促進に尽力し、業界の発展に寄与した。
みつや つねお 三ツ屋 常雄 (66歳)	(株) 本禄建築設計事務 所 代表取締役	(一社) 福井県建築士事務所協会 副会長	多年、建築設計、工事監理等の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
みやもと たけひこ 宮本 武彦 (72歳)	元(公財) 日本住宅総合 センター 理事		多年、住宅産業関係団体の役職員として従事し、業界の発展に寄与した。

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
リチャード ミキオ RICHARD・M・ オオカワ OKAWA (66歳)	元 国際建築基準会議 (ICC) 国際担当副会長補		多年、日米両国間の建築行政、建築技術評価分野における情報交流、相互協力を積極的に推進し、日米両国の良好な建築関連貿易振興に尽力し、建築行政の推進に寄与した。

国土交通大臣表彰（団体）

団 体 名	代表者	対 象 事 業	功 績 概 要
<p>とうまちょう 北海道当麻町</p> <p>にしもりけんせつ 西森建設グループ</p>	<p>町長 菊川 健一</p> <p>西森建設(株) 代表取締役 西森 稔之</p>	<p>公営住宅(買取)</p> <p>「駅前団地」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道上川郡当麻町 ・平成22年度 ・16戸(木造2階) 	<p>当該団地は、郊外の公営住宅を駅前の中心市街地に移転集約した買取方式による整備を行い、空洞化を防止するとともに、まちなかに賑わいを創出する「まちなか居住」を実現している。</p> <p>建設には道産木材を使用し、そのうち約9割が当麻町産の木材を使用しており、地域材の活用や加工製造により、地域木材産業の振興、地域経済の活性化が図られている。</p> <p>遮音対策として、2階界床の構造仕様は新しい技術を導入し遮音性能を確保するなどの創意工夫を行い、住環境の改善に寄与した。</p>
<p>そうまし 福島県相馬市</p>	<p>市長 立谷 秀清</p>	<p>災害公営住宅</p> <p>「馬場野山田団地」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島県相馬市馬場野 ・平成24年度 ・12戸(木造1階) 	<p>当該団地は、東日本大震災で大きな被害を受け用地の確保等が困難な中、いち早く高齢者用共助住宅として整備された。</p> <p>震災により住宅を失った一人暮らしの高齢の被災者が早急に応急仮設住宅から転居できるよう、発注方式に設計施工一括方式を採用するなど完成までの工期を短縮するとともに、共助の精神が反映できるよう井戸端をイメージしたCOMMONスペースを確保し、入居者が集まりやすい空間の確保に努め、被災者の目線に立った住宅整備が行われている。</p> <p>運営面においても、食堂エリアにおいて、一日一度は入居者全員が集まり食事をとってもらい、孤独になりがちな震災後の一人暮らしを和らげる工夫を講じている。</p>

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<p>とやまし 富山県富山市</p>	<p>市長 森 雅志</p>	<p>公営住宅（建替） 「新上野団地」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県富山市八尾町 ・平成19年度～平成22年度 ・80戸（木造1，2階） 	<p>当該団地は、中山間地域からの世帯移動や子育て世帯の居住の安定確保を図るため、八尾中核工業団地に近く、駅からもあまり離れていない地域に整備する予定で進めていたが、計画途中で市町村合併があり、整備の見直し等が行われ進捗が遅れたことから、入札にあたっては工区を15工区に分けて一般競争を実施し、公平性、競争性に配慮して整備された。</p> <p>外観は地域の街並みに合わせ、旧八尾町の家の特徴である出し梁を採用し、腰壁は板張、壁は漆喰調白壁で仕上げると共に、良好なコミュニティの形成を促進するよう、1区画あたり4～6棟程度のユニットとし、道路から玄関までの間に子供が遊ぶことも可能なセミ・パブリックなスペースの充実が図られている。</p>
<p>いちのみやし 愛知県一宮市</p>	<p>市長 谷 一夫</p>	<p>公営住宅（建替） 「玉野団地」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県一宮市玉野 ・平成21年度～平成24年度 ・72戸（RC造3階） 	<p>当該団地は、高齢者単身世帯の増加を踏まえ、1DK（35㎡）住戸を整備し、バリアフリー化などのハード面と、高齢者の孤立化を防ぐ対策として、地域とのつながりを深めるため、コミュニティ施設（玉野つどいの里）を併設し、住まい方の向上に寄与した。</p> <p>住棟をL字型の組合せの配置とすることにより、2棟の建物が一体となったような空間となり、高齢者単身世帯と多様な世代とのつながりを配慮した配置計画となっている。また、敷地内の舗装に透水性舗装を使用し、舗装路盤の碎石及び砂の厚みを300mmとして、碎石、砂の空隙部分に雨水を貯めることにより、雨水貯留槽としての機能を付加するなどの工夫が行われている。</p>

団 体 名	代 表 者	対 象 事 業	功 績 概 要
<p>みなみあわじし 兵庫県南あわじ市</p>	<p>市長 中田 勝久</p>	<p>公営住宅（建替） 「福良住宅」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県南あわじ市福良 ・平成23年度 ・40戸（RC造6階） 	<p>当該団地の所在する地区は南海トラフ等を震源とする地震発生時、津波浸水が想定されているため、住居スペースを住宅棟1階には設けず（ピロティ式）に、2階から6階に配置し、高台などに逃げ遅れた周辺住民らの一時避難場所として活用するとともに、隣接する公園緑地内に災害時に安否確認等で利用するミーティングスペース等を整備し、平常時は公営住宅入居者並びに地域住民の憩いの場として利用する等、防災に対する工夫や取組により、住環境の向上と周辺住民の安全確保に配慮している。</p> <p>また、屋根はいぶし瓦葺き寄棟屋根とし、瓦は地場産材の淡路瓦を使用し周辺景観にも配慮している。</p>
<p>けんちく (一社)岩手県建築 しかいおうしゅうしぶ 士会奥州支部</p>	<p>支部長 田中 雄一</p>	<p>住まいに関する啓発事業</p> <p>事業年度：平成5年度～現在 事業名：「おうちをつくろう」</p>	<p>当該事業は、建築士の日記念行事として、幼稚園・保育園児が描いた住みたい家のデザインを基に、支部所属の建築士が図面を設計・木材を下加工し、園児に組立・塗装体験をしてもらうもので、切断、くぎ打ち、ビス止め及び塗装等の作業を園児に体験してもらいながらミニチュアの家を完成させるものである。</p> <p>当該事業は、平成5年から20年継続して実施してきている事業であり、幼児期からのものづくりの体験を通じた人材育成により、国民の住意識の向上に大きく寄与している。</p>

団 体 名	代表者	対 象 事 業	功 績 概 要
<p>やすなりこうむてん (株)安成工務店</p>	<p>代表取締役 安成 信次</p>	<p>注文住宅、戸建て賃貸 「安岡エコタウン」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山口県下関市安岡町 ・ 平成18年度～ ・ 27戸（木造2階） 	<p>当エコタウンは、国内では珍しい間伐材等が原料のペレットを燃料とする地域集中冷暖房システムの導入をはじめ、新聞紙を再生してつくられた断熱材の使用や全戸に雨水貯留槽を設置し雨水の有効利用を行うなど環境に配慮した住宅団地となっている。</p> <p>このほか入居者と「建築協定」「環境協定」を締結するなど様々な創意工夫により住民の住意識向上と環境配慮に取り組むと共に、エコタウン内に優良県産木材を71.6%、下地材等を加えた県産木材を96.2%使用した「木そら」モデルハウスを国土交通省「平成20年度地域住宅モデル普及推進事業」にて整備し、積極的に見学・視察を受け入れ、技術、仕組み、成功談・失敗談を公開し、エコタウンの普及に努めている。</p>

住宅局長表彰（個人）

氏 名	職 名	関 係 団 体 役 職	功 績 概 要
あらかわ よういち 荒川 洋一 (59歳)	(有) 荒川製材所 代表取締役	柏崎商工会議所 一般建設部会理事 新潟の山の木で家を作る会 理事	多年、建築事業の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
くろいわ みきお 黒岩 幹夫 (65歳)	三井不動産リフォーム (株) 渉外専門役	(一社) 住宅リフォーム推進協議会 監事 (一社) マンションリフォーム推進協議会 運営委員会副委員長 及び総務委員長	多年、住宅産業の業務に精励し、住宅リフォーム事業の重要性について普及啓発を行い、住意識の向上、住環境の改善に寄与した。
なかむら たかし 中村 孝 (58歳)	ミサワホーム(株) 経営企画部理事兼広報・ IR 担当兼 CSR・環境推進担当	前(一社) プレハブ建築協会 広報委員会副委員長	多年、住宅産業に従事し、木質系工業化住宅の品質の向上等に尽力するとともに、住まい手等へ適切な情報提供を積極的に行い、工業化住宅の普及と住生活向上のための啓発活動に尽力した。
ほり しんぞう 堀 新三 (62歳)	堀建築	岐阜県建築組合連合会 副会長 岐阜県技能士会連合会 理事 恵南建築組合 組合長	多年、建築事業の業務に精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与した。
やまもと つねみ 山本 常美 (64歳)	民家工房常栄(有) 代表取締役	(一財) 住宅産業研修財団 優良工務店の会(QBC) 幹事	多年、建築事業の業務に従事し、国産木材の普及、住宅履歴の活用、点検項目の活用等により、安全・安心で健康によい住まいづくりに尽力した。

住宅局長表彰（団体）

団体名	代表者	対象事業	功績概要
<p>いわみざわし 北海道岩見沢市</p>	<p>市長 松野 哲</p>	<p>公営住宅（新規） 「北1条団地」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道岩見沢市北1条西 ・平成22年度～平成23年度 ・50戸（RC造5階） 	<p>当該団地は、駅北土地区画整理事業区域内の土地を活用し、中心市街地での新設団地の整備により、まちなか居住を推進するとともに、まちなかへの人口を増加させる契機として地域の活性化やまちづくりに寄与している。</p> <p>団地外観は周囲に建つ駅舎、赤レンガホールなどのレンガを基調とした建物と調和を図るため、外壁の腰壁にレンガを使用し、周囲と調和したデザインに配慮している。また、雪対策として冬期の風向きなどを考慮したアプローチ計画、雪庇ができづらいパラペット形状の工夫など地域特有の雪に配慮した団地整備を行い、外断熱工法の採用による長寿命化や環境配慮に取り組み、住環境の向上に寄与している。</p>
<p>やまむら 熊本県山江村</p>	<p>村長 横谷 巡</p>	<p>公営住宅（新規） 「新城内団地」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本県球磨郡山江村 ・平成23年度～平成24年度 ・10戸（木造1階） 	<p>当該団地は、山に囲まれた緑豊かな自然あふれる景観と調和するように、連続した切妻屋根が稜線を描くような配置として整備され、各住戸には地場産材がふんだんに使用され、構造材100%、畳表100%、内装材についても極力地場産材を使用している。</p> <p>また、少子化対策地域活性化の拠点として、交通の便が良く、小学校や保育園、温泉センターが集まる地区に建設され、子育てのしやすさに配慮するとともに、コミュニティーセンターを一体整備し、地域住民と団地住民が日常的にふれあい、交流できる場を設けるなど、地域コミュニティの向上と地場産材の活用、景観調和等の工夫を行い、住環境の向上に寄与している。</p>